

セミナー・研修企画：効果的な情報セキュリティマネジメント

狙い

企業活動における IT 活用が多様化・複雑化し、電子政府・電子自治体が本格化する中、安心・安全な IT 環境を構築・運用するための情報セキュリティは、企業経営の重要なテーマとなっています。一方、情報セキュリティ対策には相当な経営資源が必要であり、企業の実態を踏まえた効果的な取り組みが重要です。また、情報セキュリティは、情報の信頼性確保を求める内部統制（J-SOX）における重要な要素でもあります。

本セミナー・研修は、IT 環境に対するリスク分析・評価に基づいた情報セキュリティに対する基本方針（情報セキュリティポリシー）の策定から、IT リスクをコントロール（統制）するための効果的な情報セキュリティ対策の策定・実施、そして効果測定までの一貫性のあるマネジメントについて、事例紹介とクイズ形式の演習を交えて、体系的に知識を習得していただくことを目的とします。

内容

本セミナー・研修の標準カリキュラムは次のとおりです。

- （講義 1） IT 環境のリスク分析・評価
- （講義 2） IT リスクに対するコントロールとしての情報セキュリティ
- （講義 3） 情報セキュリティマネジメントシステム（ISMS）
- （講義 4） 情報セキュリティ対策の実際（組織的対策）
- （講義 5） 情報セキュリティ対策の実際（人的対策）
- （講義 6） 情報セキュリティ対策の実際（物理的対策）
- （講義 7） 情報セキュリティ対策の実際（技術的対策）
- （講義 8） 情報セキュリティ監査
- （講義 9） ISMS 適合性評価制度

適時、クイズ形式の短時間演習（個人で考えていただき、発表）を行います。

対象者

経営者：情報セキュリティは、IT 活用が企業活動の中核を占めていることから、また日本版内部統制報告制度（J-SOX）の重要な要素であることから、今や経営テーマとなっています。

情報システムの企画、開発、運用等の業務に携わる方（管理者、担当者）：IT リスクを的確にとらえたうえで、情報システムの企画、開発、運用を計画・実施していくことが重要であり、情報セキュリティ対策における投資対効果の適正化にもつながります。

IT 環境のリスク分析・評価に携わる方：IT 環境のリスク分析・評価、適切なコントロールの策定を行うことのできる人材が求められています。

形式

講義にクイズ形式の個人演習を交えて行います。

時間

1 日コース（6 時間）を標準とします。